

株式会社ICHI サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日:2025年9月30日

株式会社北洋銀行
札幌南支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社ICHI	
代 表 者 名	盛大地	
所 在 地	北海道札幌市中央区南5条西4丁目TM-29ビル3F	
資 本 金	100万円	
従 業 員	11名(2025年3月現在)	
業 種	飲食業	
事 業 内 容	<p>ラーメン業態 3店舗経営</p> <p>RAMEN ICHI 札幌市中央区南 6 条西 4-4-1 プラザ 6・4 ビル 2F</p> <p>TSUKEMEN ICHI 札幌市中央区南 5 条西 4 TMビル 2F</p> <p>豚骨拉麺 大河 札幌市中央区南 2 条西 7-1 M's スペース 2nd 1F</p>	
沿 革	2022年8月 2023年4月 2023年5月 2024年11月	盛社長独立開業 1号店「RAMEN ICHI」オープン 株式会社ICHI設立(資本金1百万円) 2店舗目「TSUKEMEN ICHI」オープン 3店舗目「豚骨拉麺 大河」オープン

2. 経営方針

株式会社ICHI(以下、「当社」)は社員の“挑戦”を積極的に後押しし、挑戦による進化・変化のなかでも関わる全ての人への感謝を忘れることなく、お客様によりよいサービスを提供できるよう日々意識している。また海外展開を果たしたことをきっかけにブランドの目標を“日本”から“世界”へ拡大。以下の方針を掲げながら、持続可能な社会の実現に向けて事業活動を行っている。

VISION

世界を代表する外食企業を創る。

MISSION

目の前の一杯から業界、社会そして世界を変えていく。

一杯のラーメンに、想いと技術を宿す。

変えてはいけない“芯”を守りながら、ICHI らしく進化を続けていく。

その姿勢が、業界の基準を塗り替え、波紋を広げていく。

挑戦する背中が社会に新しい風を生み出し、

やがて、ラーメンが世界に誇れる“文化”となる。

VALUE

1. 挑戦者を応援し、自らも挑戦者である

挑戦は、誰か一人のものじゃない。仲間の一歩に拍手を送り、自分も一歩を踏み出す。

そんな挑戦の連鎖が、若手に夢を描く勇気を与え、挑戦する力を育んでいく。

そして何より、挑戦を“楽しむ姿”そのものが、世界を変える原動力になる。

2. ラーメン道徳を大切にする

一杯の裏には、数えきれない人の手と想いがある。

仲間、生産者、そしてお客様——すべての関係者に愛と誠意を。

その姿勢や立ち振る舞いが、信頼と技術を育み、人の心を動かす。

3. かつこよさは、責任と姿勢から生まれる

「自分が変わればまわりも変わる。」

自責で考え、利他的であろうとするその姿勢が周囲に影響を与え、仲間を巻き込み、やがて文化を育てていく。

そして、見た目や言葉遣い、佇まいに至るまで、“いけてる”ことにこだわり抜く。

3. 事業概要

当社は札幌市中央区に本社を置き、ラーメン店を複数店舗展開する企業。市内3店舗のほか、2025年中に市内でさらに1店舗と初の海外店舗となる「ICHIMEX」をFC店舗としてオープン予定。今後は本州への出店や全国的なFC展開に向けて準備を進めている。

すすきので営業する「RAMEN ICHI」と「TSUKEMEN ICHI」は立ち食いスタイルのラーメン店となっており、飲み終わりのお客様が“〆ラーメン”として多く利用している。狸小路にオープンした「豚骨拉麺 大河」では「RAMEN ICHI」の店長が月に一度同店で提供していた限定メニューの豚骨ラーメンを看板メニューとして提供。同限定メニューは非常に人気があり、提供日には毎回店舗前に行列ができていた。このように当社ではスタッフによる新しい試みを全社で応援し事業拡大へとつなげている。

・ICHIMEX 各店看板メニュー



「RAMEN ICHI」
“夜鳴き中華そば”



「TSUKEMEN ICHI」
“特上昆布水つけ麺”



「豚骨拉麺 大河」
“特上豚骨ラーメン”

出所：株式会社 ICHI 提供資料

当社は「飲食業界の社会的地位を再定義する」という目標を掲げ、チームメンバーである社員とのコミュニケーションを密に行っている。全社会議や日々の会話の中から生まれた新しいアイディアが新店舗の看板メニューや期間限定メニューとなることもある。また、飲食業界は一般的に非正規雇用の従業員が多いなか、当社はスタッフのほとんどを正社員として雇用しており、当社経営陣の“人”を大切にする想いの表れといえる。2025年4月より設立3期目を迎える会社が急成長するなか、さらなる社員のエンゲージメント向上を目指し、人事評価制度や有休制度の整備を進めている。

・調理風景



・全社ミーティングの様子



出所：株式会社 ICHI 提供資料

当社はサステナビリティ活動の一環として、フードロスの削減に取り組んでいる。仕入れ先の農家から規格外などの理由で廃棄になってしまうようなものを買い取り、限定メニューとして付加価値を付けてお客様に提供することで、国内の上質な食材の消費に貢献している。また当社はインスタグラム等SNSでの情報発信に力を入れており、以下のように限定メニューの告知を自社で行っている。

・過去の限定メニュー例



出所：株式会社 ICHI 提供資料

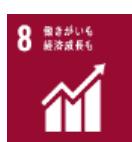
4. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献	
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。	
関連する SDGs	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 13 気候変動に具体的な対策を

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進	
目 標 ・ K P I	正社員の有給取得率を 70%以上にする。	
関連する SDGs	 3 すべての人に健康と福祉を	 8 働きがいも賃金過剰も

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任は負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。